

# 就学に向けて

小学校では35人ほどの児童に対して1名の教員が配置されます。保育園時代とは環境が大きく変わりワクワクとした楽しみと共に、不安も強くなる傾向があります。日常生活の中で経験を積んでいくことが、子どもの不安感を和らげることにつながります。園でも「やってごらん」と自分で取り組む環境を作り、「できたね」と自信につながるような関りをしています。「できない時、困った時は先生になんて言うのかな？」と困っていることを伝えられる練習もしています。ご家庭でも子ども自身が取り組み経験値が増えるような機会を多くとるようにしていきましょう。

## 通学路

- ・危険箇所、避難場所など、一緒に歩いて確認しましょう。
- ・交通ルールを覚えて守る練習をしましょう。
- ・通学路を覚えて行き帰り歩けるようにしましょう。
- ・気になる場所で立ち寄らないようにしておきましょう。

## 靴・上履きの着脱

- ・昇降口で荷物を広げないようにしましょう。
- ・座りこまず、くつの着脱が出来るようにしましょう。

## 衣服の着脱

- ・同じ場所で着替えが出来るようにしましょう。  
(教室内をふらふらしないように)
- ・脱いだ衣服は簡単にたたんで、整えられるようにしましょう。
- ・休み時間内で着替えられるように練習しましょう。
- ・全裸にならないように着替えましょう。

## 傘・レインコート

- ・周囲の人との距離感をつかみながら傘を広げる練習をしましょう。
- ・傘のしまい方を練習しましょう。(周囲を気にしながら傘を振って水滴を取る等)
- ・レインコートの取り扱いが出来るようにしましょう。
- ・他人の傘と間違えないようにしましょう。  
(本人が把握できるようなしるしをつける)

## トイレ

- ・休み時間にトイレに行っておく習慣を身に付けましょう。
- ・トイレに行きたいことを伝えられるようにしましょう。
- ・手を洗う習慣を身に付けましょう。
- ・男の子はお尻を出さないで排尿できるようにしましょう。

## 身だしなみ

- ・トイレや着替えの後身だしなみを整えられるようにしましょう(シャツをしまう)
- ・髪が長い場合は結んだり、給食の帽子に入れられるようにしましょう。

## 手先を使う作業

- ・ジャムの袋、ゼリーの蓋などを開けられたり、ストローを出すなど自分で出来るようにしましょう。
- ・筆箱の中の鉛筆や消しゴムの取り扱いが出来るようにしましょう。

## 時間の意識

- ・短い時間で着替えや排せつを済ませられるようにしましょう。  
(10分休み)
- ・時間に目安を持って生活が出来るようにしましょう。
- ・給食時間を意識して食べ進められるようにしましょう(25分位)。

## 持ち物管理

- ・自分の持ち物が分かり大切にすることを身に付けましょう。
- ・先生からの話を伝達できるようにしましょう。
- ・お便りを忘れず出せるようにしましょう。

## 規範意識・自制心

- ・やっていい事、いけない事を理解し、「我慢」する力を育てましょう。  
《約束を守ろうとする力》＝規範意識の成長は、大きな集団生活の中でとても大切です。小さいころから少しずつ身に付けていきましょう。「先生に怒られるよ」では本当の理解には結び付きません。「何故いけないと思う？」と一緒に考えていくような関りを大切にしましょう。